

科目名 (英)	こころとからだのしくみA (Concepts of Human Mind and Body in Welfare A)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	
		授業 形態	講義	総時間 (単位)	60	開講区分	前期・後期
学科・コース	介護福祉士科					曜日・時限	月曜、2時限目

【授業の学習内容】

介護技術の根拠となる人体の構造や機能及び介護サービスの提供における安全への留意点や心理的側面への配慮について理解できる。

- ①人間の欲求や自己概念・尊厳を踏まえて、こころとからだのしくみの基礎が理解できる。
 ②移動および食事に関連したこころとからだのしくみについての機能を学び、機能の低下や障害が及ぼす影響について理解できる。
 ※実務者経験:①医療機関に所属していた。主業務は内科及び急性期医療部門を担当していた。※取得資格:看護師
 ②医療機関に所属していた。主業務は内科及び整形外科部門を担当していた。※取得資格:看護師

【到達目標】

※こころとからだのしくみの基礎を理解し、身じたく移動及び食事に関連した知識などが理解できる。
 「自己概念と尊厳」、「こころのしくみの理解」、「からだのしくみの理解」、「身じたくに関連したこころとからだのしくみ」、「移動に関連したこころとからだのしくみ」、「食事に関連したこころとからだのしくみ」について理解できる。

授業計画・内容

1回目	「授業概要」…人のこころとからだについての基礎的な概念が理解できる。
2回目	「人間の欲求の基本的理解」…基本的欲求、社会的欲求、その他の欲求についての理解が出来る。
3回目	「自己概念と尊厳」…自己概念に影響を及ぼす要因、自立への意欲と自己概念、自己実現と生きがいの概要について理解できる。
4回目	「こころのしくみの理解①」…こころのしくみに関する諸理論について理解できる。
5回目	「こころのしくみの理解②」…思考のしくみ(学習・記憶・思考)について理解できる。
6回目	「こころのしくみの理解③」…感情のしくみ(意欲・動機づけのしくみ・適応のしくみ)について理解できる。
7回目	「からだのしくみの理解①」…生命の維持、恒常のしくみについて理解できる。
8回目	「からだのしくみの理解②」…人体部位の名称、ボディーメカニクス、関節の可動域について理解できる。
9回目	「身じたくに関連したこころとからだのしくみ①」…身じたくの行為の生理的意味について理解できる。
10回目	「身じたくに関連したこころとからだのしくみ②」…爪や毛髪の構造と機能について理解できる。
11回目	「身じたくに関連したこころとからだのしくみ③」…口腔の清潔の必要性と口臭のしくみについて理解できる。
12回目	「身じたくに関連したこころとからだのしくみ④」…口腔の清潔に関する機能の低下・障害の原因について理解できる。
13回目	「身じたくに関連したこころとからだのしくみ⑤」…機能の低下・障害が及ぼす清潔への影響について理解できる。
14回目	「身じたくに関連したこころとからだのしくみ⑥」…生活場面におけるこころとからだの変化の気付きと医療職との連携について理解できる。
15回目	「身じたくに関連したこころとからだのしくみ⑦」…身じたくに関連した各部位の機能と役割について理解できる。
16回目	「移動・食事の介助」…移動および食事に関連したからだの動きや変化について理解できる。
17回目	「移動に関連したこころとからだのしくみ①」…移動行動の生理的意味、重心の移動・バランス、良肢位について理解できる。
18回目	「移動に関連したこころとからだのしくみ②」…安全・安楽な移動及び姿勢・体位の保持のしくみについて理解できる。
19回目	「移動に関連したこころとからだのしくみ③」…立位・座位保持、歩行、筋力・骨の強化のしくみについて理解できる。
20回目	「移動に関連したこころとからだのしくみ④」…移動に関する機能の低下・障害の原因について理解できる。
21回目	「移動に関連したこころとからだのしくみ⑤」…機能の低下・障害が及ぼす移動への影響、運動が及ぼす身体への負担について理解できる。
22回目	「移動に関連したこころとからだのしくみ⑥」…生活場面におけるこころとからだの変化の気づきと医療職との連携について理解できる。
23回目	「食事に関連したこころとからだのしくみ①」…からだを作る栄養素、1日に必要な栄養量・水分量などについて理解できる。
24回目	「食事に関連したこころとからだのしくみ②」…死にゆく人のこころとからだのしくみについて理解できる。
25回目	「食事に関連したこころとからだのしくみ③」…食べることの生理的意味、食欲・おいしさを感じるしくみについて理解できる。
26回目	「食事に関連したこころとからだのしくみ④」…のどが渇くしくみ、食べるしくみ(食物を口まで運ぶ、食物の特性の判断)について理解できる。

27回目	「食事に関連したところとからだのしくみ⑤」…食べるしくみ(食物にあった口の準備、咀嚼運動、嚥下運動・嚥下反射、消化)について理解できる。
28回目	「食事に関連したところとからだのしくみ⑥」…食べることに関する機能の低下・障害の原因及びその食事への影響について理解できる。
29回目	「食事に関連したところとからだのしくみ⑦」…誤嚥予防の留意点、嚥下障害・脱水に気づく観察のポイントについて理解できる。
30回目	「授業の振り返り」…身じたく、移動、食事に関連した身体のしくみについて振り返ることで、心身機能について理解できる。
準備学習 時間外学習	準備学習…授業に臨むにあたって、教科書の内容を熟読しておく必要があります。 時間外学習(復習)…各単元の講義後に確認テストを実施します。講義の復習が必要です。
評価方法	成績の評価は、「試験」の点数で100点満点とする。「試験」には科目試験や中間試験、小テスト等の臨時試験の評価などが含まれる。
受講生への メッセージ	
【使用教科書・教材・参考書】	
教科書：新・介護福祉士養成講座⑭「ところとからだのしくみ」(中央法規出版)	